

8月20日 部長会議資料

議 題 ・ 課 題 等 提 案

産 業 振 興 部

目 次

頁

I. 企業誘致の状況について	1
II. 桑名駅周辺整備事業について	4

I. 企業誘致の状況について

1 現状

桑名市では、中部空港や第二名神高速道路、東海環状自動車道等の交通アクセスの優位性を活かし、中部経済圏の一翼を担う多様な産業集積を構築することにより、地域経済の更なる発展を目的として、積極的な企業誘致を推進している。

工業団地立地状況

	工業用地名称	区域面積 (ha)	分譲区画 (区画)	企業数(新規進 出企業数)(社)	状 況
1	テックベース桑名	73.6	7	7(5)	完売
2	桑名ビジネスリサーチパーク	22.6	9	9(5)	完売
3	多度インダストリアルパーク	23.6	7	7(6)	完売
4	多度工業団地	42.9	3	3(3)	完売
5	多度第2工業団地	26.3	11	10(9)	完売
6	多度第三工業団地	9.6	3	1(0)	分譲中(1区画)
7	多度力尾東部地区	8.2	3	—	手続中



工業団地別市税収入一覧表

R1.8現在

	団地名	企業数	市税収入(千円)				
			H26	H27	H28	H29	H30
1	テックベース桑名	7	0	10,720	13,627	15,959	23,521
2	桑名ビジネスサーチパーク	9	176,677	166,871	212,660	191,670	195,636
3	多度インダストリアルパーク	7	139,352	133,664	117,450	103,984	121,524
4	多度工業団地	3	604,292	944,449	722,950	681,963	633,246
5	多度第2工業団地	10	150,848	169,242	154,207	141,584	155,577
合計		36	1,071,169	1,424,946	1,220,894	1,135,160	1,129,504
※企業等誘致奨励金交付額			9,199	1,855	0	45,418	32,300

- ・近年の有効求人倍率の高止まりや就労人口の減少により企業の人材確保は大変厳しくなっており、企業等誘致促進条例の雇用条件の緩和を行い、誘致促進や既存企業の設備投資や増設など企業活動の活性化を図っている。
- ・地域未来投資促進法や総合特別区域法に基づく工場立地法に定める緑地規制の緩和を行い、設備投資しやすい環境整備を図っている。
- ・新規工業団地の創出に当たっては、民間主導による団地開発の計画には、市としても早期着手できるよう支援を図っている。

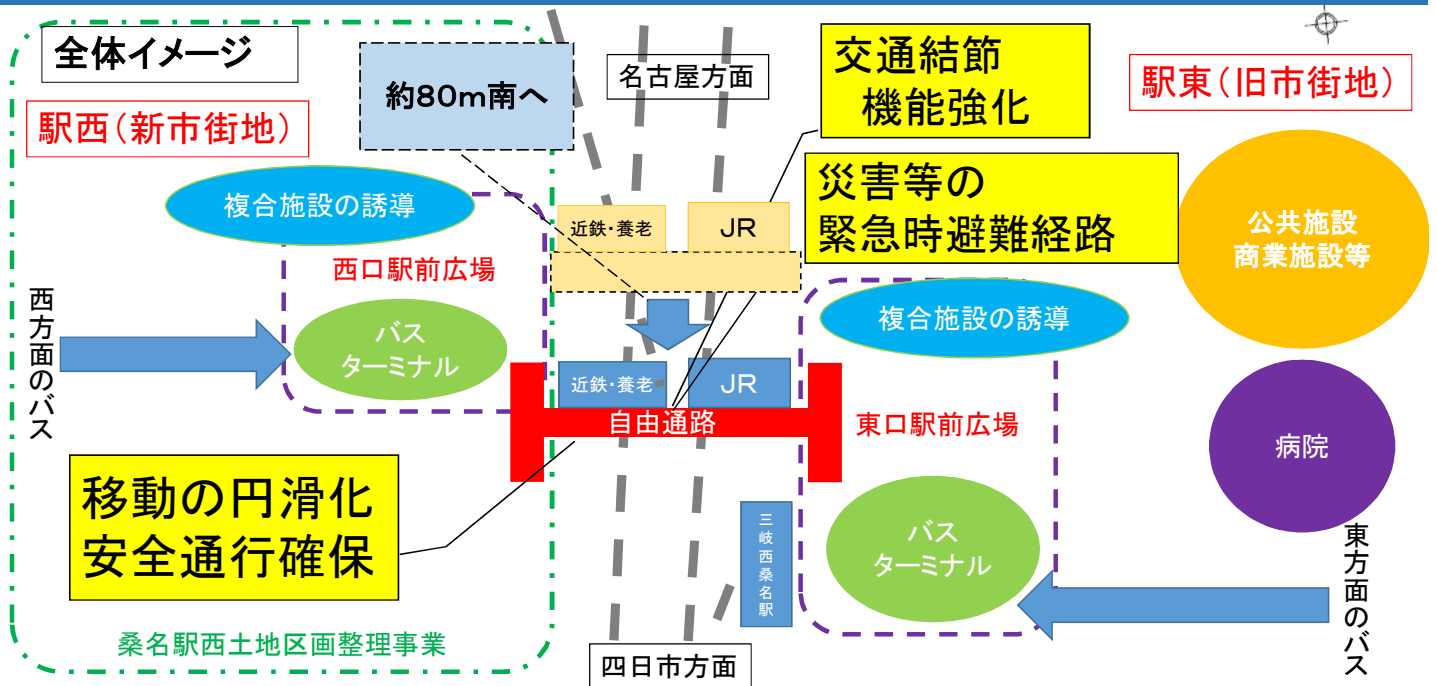
2 課題

- ・今後の少子高齢化に伴う日本経済の縮小が見込まれる中、地域経済の活性化を図るため、新規工業団地の創出や既存企業の投資増などによる雇用確保や税収増を図る必要がある。
- ・市街化調整区域での民間主導による工業団地開発では、他市町の工業専用地域に比べ、効率よく生産環境を維持することが難しく、誘致活動を優位に進めることができない。
- ・多様な産業集積を構築するためには、製造業以外にも誘致する必要がある。
- ・高速道路のインターチェンジから多度地区工業団地周辺へ向かう道路は、大型車両の通行が不便な状況にある。今年度、大型物流倉庫の操業が開始されており、早急な対応が必要である。

- ・ 本年6月、市と桑名商工会議所及び三重労働局と雇用対策協定を締結した。市内企業の人材確保・成長発展を実現するため、三者が連携し、外国人労働者の受け入れなど様々な雇用対策に関する施策を総合的、効果的に推進していく。
また、生活環境の良さもアピールして選ばれる街をめざし、労働人口の確保に努める。
- ・ 経済情勢や市内外の企業の動向を的確に把握し、企業が進出したい時期に立地ができるよう、三重県や関係者と連携して広域で企業誘致に取り組む。
また、都市計画区域の変更などの見直しなども検討協議していく。
- ・ 昨年度は、企業等誘致促進条例の対象施設に植物工場を追加した。今後は、更なる多種多様な産業集積の構築のため、対象施設にホテル等を追加し、産業の発展及び市内のにぎわい創出を図る。
- ・ 多度地区について、アクセス道路（路線名：県道御衣野下野代線、県道四日市多度線）整備を県へ要望し、進出した企業へ安心・安定した操業のための支援を図る。

Ⅱ 桑名駅周辺整備事業について

(1) 桑名駅周辺整備事業 全体スケジュール(自由通路・駅前広場(複合施設))



(1) 桑名駅周辺整備事業 全体スケジュール(自由通路・駅前広場(複合施設))

全体スケジュール		令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度		
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
自由通路	近鉄	第1期工事											
	JR	第1期工事											
市	自由通路工事(第1期工事)	第1期工事											
	自由通路工事(第2期工事)												
	自由通路工事(第3期工事)												
駅周辺整備	市・選定企業												
	自由通路												
	駅前広場												
	複合施設												
	その他												

R2年度の自由通路・橋上駅舎の供用開始

凡例 ■ 近鉄工事 ■ JR工事 ■ 都市計画変更 ■ 桑名駅周辺整備

- 第1期工事 桑名駅自由通路及び橋上駅舎
- 第2期工事 ①旧桑名駅舎の撤去工事 ②桑名駅前広場の一部整備
- 第3期工事 桑名駅前広場及び民間提案施設の整備

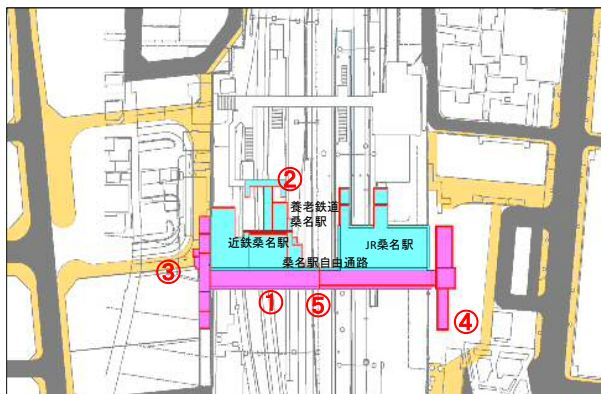
(1) 桑名駅自由通路等整備状況

自由通路整備状況



①近鉄上りホーム拡幅部 上屋設置

②自由通路から養老鉄道への連絡通路



③西側より



④南東より



⑤自由通路内部

(1) 桑名駅自由通路等整備状況

自由通路整備スケジュール(予定)

- ・7月30日夜：近鉄側とJRの鉄骨が接続

JR

令和元年 8月 : 鉄骨工事完了

9月～2月 : 屋根、外装工事

令和2年 1月～ : 内装

近鉄

令和元年 10月 : 鉄骨工事完了

12月 : 屋根、外装工事

令和2年 1月～ : 内装

- ・令和2年秋口：自由通路供用開始

(1) 桑名駅自由通路等整備状況

都市計画の変更手続

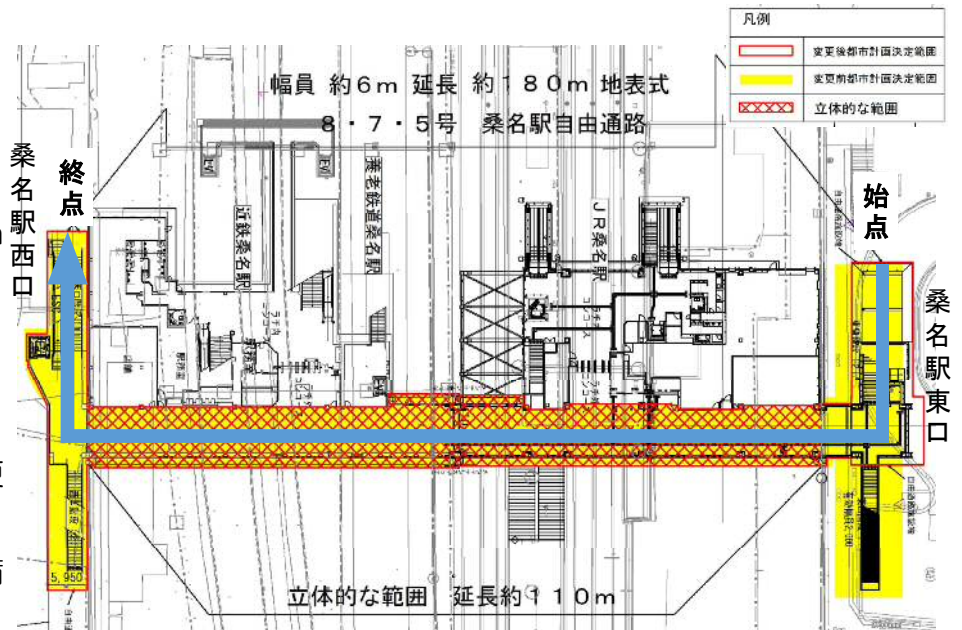
◆概要

- 自由通路
歩行者専用道路
延長約180m、幅員6m

◆変更点

- 東側へ2m延伸
- 東側昇降口の南側の形状変更
- 道路の始点、終点の変更

※桑名駅周辺の複合施設整備に伴い変更するものである。



(1) 桑名駅自由通路等整備状況

供用開始までに駅前広場の一部整備

【第2期桑名駅前広場工事の概要】

整備時期：自由通路供用開始まで

エリア：自由通路周辺
及び駅前ロータリー

目的：駅利用者の動線確保
及び安全性確保



※現時点でのイメージ図で、桑名駅東西複合施設整備の内容により変更がある場合があります。

(2) 桑名駅周辺複合施設等整備事業

桑名市のまちづくりと桑名駅周辺整備

桑名市総合計画

基本理念：本物力こそ、桑名力。
 目指す姿：次世代へと続く、快適な暮らしの中で
 ゆるぎない魅力が本物として成長し続けるまち桑名

快適な暮らしを
次世代にも誇れるまち

本物力こそ、桑名力。

～“本物”であふれる桑名市へ～

桑名市の魅力が自他と
もに認められるまち

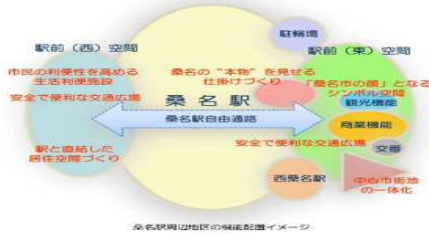
ビジョン

地理的優位性を活かした
元気なまちづくり

桑名をまちごと
「ブランド」に

●桑名駅周辺地区整備構想

実現に向けて



桑名市の玄関口にふさわしい“桑名力”
を活かした桑名駅周辺整備

～伝統と革新に満ちた「くわなの本物」
がある駅前整備を目指して～

7

(2) 桑名駅周辺複合施設等整備事業

本事業のねらい

桑名駅周辺地区整備構想の実現にむけて

提案募集を開始しました

桑名駅周辺地区整備構想

- 交通広場の整備
- にぎわいを創出する商業施設の整備
- 来訪者をもてなすホテルの整備
- 観光案内所・物産販売所の整備
- ペDESTリアンデッキの整備
- 駅利用者等のための駐車場整備
- 子育て支援施設等の整備
- 生活利便施設の整備
- 駅前交番の機能維持
- サンファーレ等、周辺施設との接続、回遊性の確保
- 医療センターへの安全な歩行者空間の整備

など

駅西側は優れた住宅都市として、市民の利便性を高める生活利便施設の構築

駅東側は国内有数の観光都市として、「桑名市の顔」となるシンボル空間

プロポーザル方式による公募により民間事業者から創意工夫あふれる事業提案を募集し、実施事業者を選定します。

(2) 桑名駅周辺複合施設等整備事業

提案募集の目的

①(市民への利益)

「桑名駅周辺地区整備構想」の実現に向けたまちづくりを進めるにあたり、市民の皆さんが最大の利益を享受できるよう、市が単独で桑名駅周辺の整備を実施するのではなく、民間事業者の資本力、企画力、経験豊かな事業ノウハウを最大限に活用できる公民連携手法で整備を進めることにより、市場性を反映した市民満足度の高い施設整備を行うことを目的としています。

②(まちづくりパートナー)

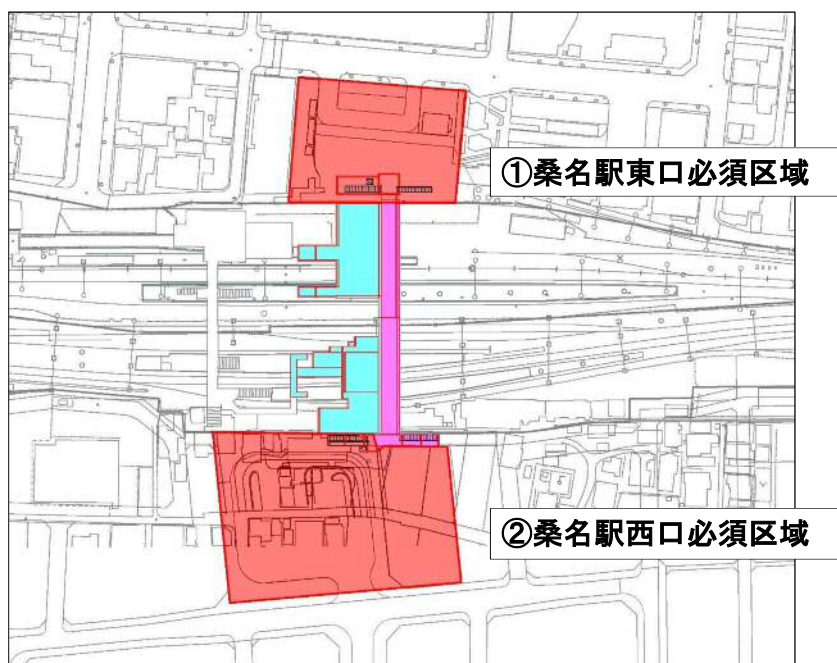
本事業は、一過性の整備で終わるのではなく、市と共に持続的なまちづくりに参加していただき、桑名の街を元気にしてもらえる事業提案を求めるものです。

③(財政負担の軽減)

桑名駅周辺という市場価値の高い市有地の利用から生ずる収益を活用して駅前広場等の整備を一体的に行い、全体スキームの中で可能な限り市の財政負担を軽減できる提案を期待します。

(2) 桑名駅周辺複合施設等整備事業

事業対象区域図



※事業対象区域に加えて桑名駅周辺のその他の市有地、民有地を含めることは妨げません。(市有地は、桑名市ホームページオープンデータポータルサイトで公開しています)

(2) 桑名駅周辺複合施設等整備事業

募集要項の内容

【必須の機能】

- 桑名駅東口 駅前広場、各施設間のアクセス施設、事業者提案施設（ホテル）
- 桑名駅西口 駅前広場、公園

【主な提案者に期待する事項】

- 桑名駅周辺地区整備構想のコンセプトに沿った施設（機能）など
- 駅利用者や市民が安心して子供を産み育てられる保育サービス等の環境を充実させる施設など
- 施設の立体的な利用の提案
- 本事業区域内に桑名市の顔となるシンボル空間として、イベント開催が可能な開放的かつ賑わい創出につながる広場など
- 賑わいや市民生活を豊かにするため、観光案内、物産販売などの観光拠点となる機能や商業施設（飲食等）など
- 民間駐車場 など

【諸条件】

- 歩行者又は自転車の動線を確保し、バリアフリーに配慮した提案
- 自由通路から各施設への安全かつ円滑な動線に配慮した提案
- 中心市街地への回遊性を考慮した提案
- 桑名駅東口及び西口の対象区域は、無電柱化の提案 など

(2) 桑名駅周辺複合施設等整備事業

スケジュール

募集要項の公表	令和元年 7月30日（火）
事業者向け説明会	令和元年 8月 8日（木）
質問受付期限	令和元年 8月22日（木）
提案募集参加申込締切	10月11日（金）
提案募集締切	令和2年 1月31日（金）
提案審査（優先交渉権者決定）	令和2年2月下旬
基本協定の締結	令和2年 5月頃

課題

従来は、庁内の合意形成を得た後に、議会、市民への合意形成をすることになるが、今回は新しい手法（PPP）による提案募集のため、民間提案の内容に応じて庁内の合意形成を図っていくこととなる。

(2) 桑名駅周辺複合施設等整備事業

提案募集に関する協力依頼

事業対象区域以外の市有地を含め、公共施設マネジメントの視点を含め提案を募集しています。各施設及び土地を管理している担当課は、提案業者からの相談に協力して下さい。また、事業実施に向けて、手続、費用、利用方法などについても同様に民間提案に合わせて、各関係機関との協議が必要となるため、協力をお願いします。

